



# 横浜小学校の教育目標と基本構想

高知市立横浜小学校

## 1 はじめに

本校は、1874（明治7）年に創立され、今年で開校139年目となっている。地域の教育力も非常に高く、保護者、地域の愛情と信頼によって築きあげられた歴史と伝統のある学校である。児童数は、1990（平成2）年度の1120名をピークに、横浜新町小学校開校後、徐々に減少し、現在460名となっている。

本校では、1992（平成4）年度から体育学習、保健学習を中核に据えた研究を継続してきている。1994（平成6）年度と2003（平成15）年度には、中・四国小学校体育研究大会の会場校となり、研究の成果を発表してきている。2012（平成24）年度10月にも、第50回中・四国小学校体育研究大会会場校として研究発表会を行い成功裏に終了することができた。

## 2 子どもの実態から

本校では、1992（平成4）年度からの体育科教育の研究成果として、運動に親しみ、進んで運動に取り組む児童が増えてきている。休み時間には、中庭、運動場とも児童の歓声に溢れ、季節に応じた遊びを楽しんでいる。

特に、これまでの児童同士や教師との豊かな「かかわり」を重視した取り組みにより、学び方の高まりが見られる。各種のアンケートによると、めあてを持った取り組みや、自分なりに考えながらの取り組みが増えていることが伺える。また、異学年交流を中核に据えた朝の「わくわくタイム」や「わくわくローテーション遊び」も継続しており、学級や学年の枠を超えた活動も盛んである。

これらの取り組みから、「全国体力、運動能力、運動習慣等調査」では、毎年、全国平均を上回る状況となっている。この体育学習の取り組みが、他教科にも良い影響を与えており、「全国学力・学習状況調査」「到達度把握調査」においても、好結果を生んでいる。

このようなよさを生かし、今後も体育学習・保健学習を核に据えた取り組みを継続することで、「健康教育の充実」に向けた特色ある学校づくりとともに、「知」「徳」「体」のバランスのとれた児童の育成をめざしていきたい。

## 3 本校の学校教育目標

### 「いきいき 元気な横浜っ子」

## 4 横浜小学校のめざす児童像・学校像・教師像

### (1) めざす児童像

- 自ら学ぶ子（知）      ○ 思いやりのある子（徳）      ○ たくましい子（体）

### (2) 学校像

- ・ 明るく楽しい学校
- ・ 一人ひとりが伸びる学校
- ・ 思いやりと愛情のただよう学校
- ・ 地域、保護者に開かれた学校

### (3) 教師像

- ・ 子どもを伸ばす教師
- ・ 子どもから学ぶ教師
- ・ 子どものよさを認める教師
- ・ 子ども、地域、保護者から信頼される教師



## 5 学校経営方針

人権尊重・個性の重視を中心に据え、子どもの自己表現への支援をすべての教育活動の基調とする。

### (1) 心のふるさとづくり

子ども、保護者、教師の心のつながりを大切にし、子どもたちの心のふるさとになるような魅力ある学校づくりを進める。

### (2) 輝く学校づくり

P（計画）、D（実践）、C（点検・評価）、A（修正）のマネジメントサイクルを位置づけ、輝く学校づくりを進める。

### (3) 楽しい学校づくり

学校環境を整え、自然や人間を愛する心につつまれた楽しい学校をめざす。

### (4) 信頼される学校づくり

教職員全員が信頼と友情の精神を基調とし、児童・保護者・地域の信頼にこたえる。

### (5) 開かれた学校づくり

開かれた学校づくり推進委員会を核として保護者・地域との連携を密にし、信頼関係を図るとともに、アカウンタビリティ（説明責任）に努める。

### (6) 公務員としての自覚と資質向上

一人ひとりが地方公務員としての自覚を持ち、資質の向上に努める。

## 6 取り組みの柱

### (1) 学力向上と授業改革の推進（知・体）

○体育科を研究の中心にすえた取り組み（豊かなかわりを通して、学ぶよろこびをはぐむTTのあり方）

#### ① TTによる授業改革（体育・算数等）

- ・基礎・基本の定着に向けた取り組み
- ・TTによる少人数指導・複数指導等への取り組み
- ・分割授業への取り組み
- ・複数教員による個に応じた指導

#### ② 10分間授業公開の実践（各学期）

#### ③ ペアやグループでの学びの学習

#### ④ 体験を通して学ぶ学習の実践

#### ⑤ 自己表現力を高める学習の実践



（低学年鉄棒遊び）

### (2) 開かれた学校、特色ある学校づくり

#### ① スクール・サポーターの参加

- ・人材バンクの充実（本の読み聞かせ、本の整理、紙芝居、昔話、下校時の環境整備等）

#### ② 地域との交流と連携

- （灘のにぎわい市、サマーフェスティバルIN YOKOHAMA、自然学習林一斉清掃、区民運動会等）

#### ③ わくわくタイム、わくわくローテーション遊びの充実

#### ④ 健康教育（生命の集会、生命の教室）の充実

#### ⑤ 特別活動の充実

#### ⑥ 総合的な学習の時間への取り組み

### (3) 心を育てる教育の推進（徳）

#### ① 人権・特別支援教育への取り組み

#### ② 道徳教育の充実

#### ③ 生徒指導の充実

#### ④ 教育相談への取り組み

### (4) 環境、情報、国際理解教育の推進

#### ① ALTとの交流

#### ② コンピュータ学習

#### ③ 自然学習林の活用



（わくわくローテーション遊び）

# 学校教育目標

## いきいき元気な横浜っ子

めざす子ども像	めざす学校像	めざす教師像
○自ら、学ぶ子（知） ○思いやりのある子（徳） ○たくましい子（体）	○明るく楽しい学校 ○一人ひとりが伸びる学校 ○思いやりと愛情の漂う学校 ○地域に開かれた学校	○子どもを伸ばす教師 ○子どもから学ぶ教師 ○子どものよさを認める教師 ○子ども、地域、保護者から信頼される教師

### 研究主題

## いきいき わくわく すくすく

—小さな「できた!」、大きな「やったあ!」を味わう授業づくり—

### 学力向上と学習習慣の定着

## 知

- 校内研究体制の充実
- 子どもの学びに視点をおいた授業改善の推進
- 学力学習状況調査・到達度把握調査の分析・活用
- 帯タイムの活用と放課後学習の継続
- 家庭学習の啓発と学習習慣確立

### 生徒指導・心の教育の充実

## 徳

- 自己を見つめる道德教育の推進
- 信頼し合える望ましい人間関係の構築
- 不登校児童への的確で迅速な対応
- 豊かな体験活動の推進
- 読書活動の推進

### 健康教育の充実と体力向上

## 体

- 健康教育の充実と基本的な生活習慣の確立
- 体育授業の充実
- 新体力テストへの継続的な取り組み
- 環境整備の充実
- 体育会・保育園等との連携

知・徳・体のバランスのとれた横浜っ子の育成

生きる力の育成